

議会だより

1 2 月 定 例 会

■発行／八千代町議会

■編集／議会だより編集委員会

議長に「水垣 正弘氏」副議長に「大久保 武氏」が就任

平成23年第4回定例会は、12月15日から21日までの7日間の日程で開催されました。

この定例会では、議長、副議長選挙や常任委員会委員の選出などが行われたほか、執行部から平成23年度補正予算など11議案が提案され、すべての議案を原案のとおり可決しました。



副議長 たけし 大久保 おおくぼ 武

12月議会におきまして、議員の皆様にご推挙いただき、第22代八千代町議会副議長に就任させていただきました。職責の重さを痛感しており、活動ある議会活動に鋭意努力する所存であります。

町民の皆様は、町議会をより身近に感じていただくため、議会だよりや町ホームページ、さらには庁舎内テレビ中継等を通して、より多くの議会情報をお知らせし、一人でも多くの町民の方に議会

傍聴に来ていただけるよう、水垣議長とともに開かれた議会にしていきたいと考えております。

八千代町の明るい未来づくりのため、円滑な議会運営に努めてまいりますので、今後とも町民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



議長 まさひろ 水垣 みずがき 正弘

12月議会におきまして、議員の皆様にご推挙いただき、第22代八千代町議会議長に就任させていただきました。身に余る光栄とともに、その職責の重さを痛感しております。

現在、我が国は、相次いで起きた激甚災害、超円高などの影響により危機的状況にあります。また、当町においても自主財源の不足や、加速する少子高齢化などまだまだ厳しい状況が続いています。

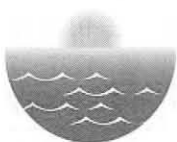
このような中、町議会の果

たす役割と責任を自覚し、町の議決機関としてのチェック機能を一段と強化するとともに、活発に議論しお互いに切磋琢磨しながら、町執行部と協力して、町民の皆様方の期待に沿うよう、町政運営に全力を傾注してまいります。

今後とも町民の皆様が、安心して暮らせる素晴らしい町になりますよう議員一同、力を合わせてまい進していきますので、ご理解、ご協力よろしくお願いいたします。

議長就任のごあいさつ

副議長就任のごあいさつ



可決した議案内容

専決

◇八千代町職員の給与に関する条例等の一部改正の専決処分承認

人事院勧告に基づき条例等の一部改正を行うもので、給料を職員全体で0・23%引き下げを行うものです。

(若年層は据え置き)

条例

◇八千代町暴力団排除条例

県の条例制定に併せて町の条例を制定するものです。

◇八千代町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

統計調査員の年額報酬を国県等の交付基準に改めるものです。

正 ◇八千代町税条例等の一部改正

地方税法等の一部改正する法律が6月30日に公布されたことに伴い、個人住民税寄附金税額控除の適用下限を「5千円」から「2千円」に引き下げるものです。

補正予算

会計区分	12月補正額	補正後総額
一般会計	1億946万2千円	70億9千166万6千円
国民健康保険	2億3千5万9千円	28億8千903万9千円
農業集落排水	197万4千円	2億5千747万3千円
下水道事業	54万1千円	3億5千441万1千円
水道事業 3条予算の収益的支出	△196万1千円	3億9千686万2千円

人事

◇八千代町公平委員会委員の選任同意

任期満了となる、大久保一衛さん(根ノ谷)の再任に同意しました。

◇人権擁護委員候補者の推薦

任期満了に伴い、浅沼きいさん(高崎)を推薦しました。

◇監査委員の選任同意

任期満了に伴い、澤木薫さん(高野)、湯本直さん(野爪)の選任に同意しました。

一般質問

日野自動車進出とそれに伴う筑西幹線道路について



国府田利明議員

当町の財政も年々厳しい状況の中、日野自動車進出は二度と無いチャンスであり、日野自動車にアピールをすることにより、町の財源確保と活性化につながると思います。

日野自動車関連の下請企業と、その住宅の用地を確保し、当町からも従業員の雇用を要望することが必要となります。また、日野自動車進出にあたり、筑西幹線道路を早期着工する予定があり、県の要請で西大山公民館において説明会が行われました。

以上を踏まえ、八千代町の発展、起爆剤にするため、千載一遇の計り知れない経済効果のため、下請企業の土地及び住宅の用地を確保して交渉する考えがあるかどうか。雇用の要請の交渉もあるかどうか。

か。町長にお伺いします。

また、筑西幹線道路につきまして鬼怒川新橋から国道125号線までの区間約5キロメートル、八千代町成田までいづころ完成する予定なのか。そして、その区間のうち当町分約2・5キロメートルについて、建設費用と用地買収の金額はどのようになるのかお伺いします。

都市建設課長

県の話では、用地買収等不確定要素はありますが平成27年度完成を目指すということであり、八千代町区間の総事業費については約13億円を予定しているということです。

町長

関係課職員による企業誘致に伴う受け入れ体制検討プロジェクト会議や、民間有識者等による八千代町産業戦略会議を設置しており、日野自動車進出に対して万全の態勢をとるよう努めてまいります。住宅・分譲地の確保等については町の保留地や民間ではございますが、中央土地地区画第一工区内等がございます。また、6月に日野自動車本社へ表敬訪問というかたちで

行っております。

「その他の質問」

◆防犯・空き家について

空き家対策について



中山勝三議員

空き家は放置されていれば、老朽化が進み台風などの自然災害時に、倒壊の危険性や部分損壊による近隣への被害、また、ゴミの投棄や害虫の発生、敷地内に雑草や雑木が繁茂いたします。また、不審者が出入りをしたりすると犯罪の温床になりかねません。そして、放火などによる火災が引き起こされれば、その危険性は重大であり、近隣住民にとつての不安や心労は大変深いものがあります。さらに今後は、人口の減少、少子高齢化等により空き家が増加していく可能性があります。昨年9月の同じ質問の際に、先進自治体の条例を提出しました。所有者への適正な管理を義務付け、自治体は管

理不全と認められるとき実態調査、所有者へ助言、指導、勧告、命令等を行う内容であり大変有効であると思います。これについて検討するとのお答えでしたが、どのような検討をしたのでしょうか。困っている方たちのためにも早急に条例を設置して、町民の安全確保を図るべきであります。執行部の見解を伺います。

生活環境課長

調整会議を2回開き、条例設置に向けての検討をしてきた中で、軒数は調べましたが、空き家の現状や所有者の所在、また、管理権の有無等の問題が残っておりますので、通知を出して状況を詳細に把握し、引き続き条例設置に向けて検討をしてまいります。現段階では通知の準備をしているというような状況です。

町長

土地や建物の現地及び現況の調査を行い、適正な管理を行うよう指導し、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため、犯罪を起させない地域環境にしていけるよう空き家条例の早期設置をしてまいりたいと考えてお

ります。

「その他の質問」

◆空き地の雑草対策について



空き家対策に条例設置を

日野自動車工場
古河市進出について



大久保敏夫議員

町隣接地への日野自動車進出は百数十社の下請企業の進出も見込まれる。この千載一遇の機会をつかむため、プロジェクトチームを設置したとのことだが、その人数や内容、また専従班なのか伺います。百数十社の下請企業の進出にあたり、当町では従業員に

対する住環境の提供を選択しておりますが、町長は企業立地ができるような考え方を持ち合わせていると耳にしました。しかし、当町は都市計画法による線引きをしており、企業立地の障害になります。今回のような大変革の時に、用途地域の抜本的な見直しをして、少なくとも4社や5社ぐらいは誘致する覚悟があるのかどうかお聞きしたい。

また、住居環境地域等の部分において、保留地処分については中央土地区画整理事業組合の中で行うが、役場の周辺における中央土地区画整理事業内の土地は、少なくとも個人の持ち物であります。町の介入等も含め相当な覚悟をもつて、この居住系を選択しようとしているのか町としての考え方をお尋ねします。

企画財政課長

専任ではありませんが職員8名で構成されており、企業誘致に伴う課題や問題、進出企業や定住者獲得のための優遇措置や税の措置等を検討しております。

町長

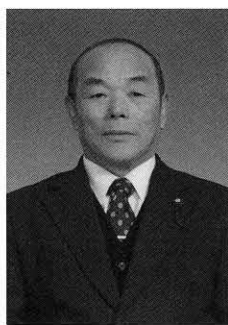
現在の当町における住宅や工業等の集積を勘案すると、

市街化区域の拡大等の線引きの見直しは難しい状況であります。今後は町として、従業員の受入れのため町のピーアールをし、企業誘致については、新工業ゾーンの根ノ谷から若地区に誘致を促し、地区計画制度等の活用が図れるよう県とも協議しながら検討してまいります。

「その他の質問」

◆筑西幹線道路について
◆東日本大震災のがれきについて

日野自動車関連企業の
誘致等について



小島由久議員

日野自動車進出にあたり、近隣の町として、関連企業の誘致、従業員等の確保に全力で取り組まなければ、当町は取り残されてしまいます。町民が期待している問題である。日野自動車関連企業の誘致、住宅地である中央土地区

画整理事業の土地の単価の見直しを最優先事業として、早急に取り組むべきである。町は、検討プロジェクト会議、八千代町産業戦略会議等を設置し検討しているとしていますが、町長は八千代町民の財産、生命を守る経営者であり、政治家でもある。関連企業、一般会社の従業員を取り入れた八千代町の新しい行財政改革に全力で取り組むことが町長の義務であり、責務である。今回の進出に伴う行財政改革、都市計画マスタープランを成功させ一人でも多くの方が町内で働けるようになれば、雇用の確保、固定資産税、町民税等が当町の収入源となります。定住者確保のためにも子供を産み育てられる環境の整備、また少子化対策として助成金、補助金等を出して人口増も図れるかと思えます。当町の将来を守るため避けては通れない問題です。町長の明確な答弁をお願いいたします。

福祉保健課長

当町への定住を促進するためにも、少子化対策としてどのような制度が必要とされているのか、検討すべき課題あると考えています。



逃せない千載一遇の好機

町長

当町において、活性化のチャンスでありますので、町長の義務、責務等は十分に理解しております。

関連会社である岡本物流が来々古河工場で従業員募集を考えており、中央公民館を面接会場として利用していただくなど、町民の雇用機会が増大するよう協力してまいります。また、今後、工業専用区域内未利用地や菅谷・若地区の地権者の意向調査を行い、企業誘致の受け皿となる土地の状況を把握してまいりたいと考えております。

総務常任委員会



委員長 上野政男



副委員長 国府田利明

【委員】

大久保 武
宮本 直志

小島 由久

教育民生常任委員会



委員長 中山勝三



副委員長 矢中召二

【委員】

生井 和巳
大久保敏夫

水垣 正弘

産業建設常任委員会



委員長 相沢政信



副委員長 湯本 直

【委員】

大里 岳史
廣瀬 賢一

議会運営委員会



委員長 小島由久



副委員長 相沢政信

【委員】

生井 和巳
大久保敏夫

宮本 直志
湯本 直

議会だより編集委員会



委員長 大久保武

【委員】

上野 政男
相沢 政信
中山 勝三
小島 由久

茨城西南地方広域市町村圏事務組合議会



議員 湯本 直



議員 大久保敏夫



新たな体制で
活発な議論を

下妻地方広域事務組合議会



議員 宮本直志



議員 小島由久



議員 上野政男

茨城県後期高齢者医療広域連合議会



議員 宮本直志